

alivio-izm

Monthly Newsletter

株式会社アリビオ

〒562-0032 大阪府箕面市小野原西6-16-41 TEL:072-749-5170 FAX:072-749-5180



個人情報漏洩数ワースト10 ネット経由8件 NPO調査

2016年情報セキュリティインシデントに関する調査報告書による分析結果

2016年に国内で発生した個人情報漏洩事案をNPO法人日本ネットワークセキュリティ協会（JNSA）が分析した結果、漏洩数ワースト10の内、インターネット経由が8件を占めたことが21日、わかった。これまで目立っていた機器の誤操作や内部関係者による不正など人的要因は減り、ネットを通じた攻撃が大きな脅威となっている。

調査担当者は「全体でもネット経由の割合は増加している。一度の被害で大量の情報が漏れることも多く、注意が必要だ」と指摘している。
(2017年8月21日 日本経済新聞より)

過去からの推移

こんにちは。アリビオの寺元です。今月のアリビオイズムは、先日このような記事を目にし、気になる内容でしたのでご紹介をさせていただきます。

せて頂きました。

漏洩数が一番多かったのが某旅行社の事件で679万人の個人情報漏洩が確認されました。他7件が不正アクセス。残る2件が「紛失」と「管理ミス」だったようです。では、昨年の調査結果はどうだったのでしょうか。

昨年は不正アクセスが2件少ない5件でした。それでも半分は不正アクセスでした。近年の傾向として、やはり不正アクセスと言えましょう。しかし、専門家に伺うと、最近はメールを使ってまず侵入経路を作るような方法が多いとのこと。メールを開封してしまう「人」が原因とも言えるでしょう。

インシデントトップ10

NO	漏洩数	業種	原因
1	679万人	生活関連サービス業・娯楽業	フォーム・ウイルス
2	98万人	情報通信業	不正アクセス
3	81万人	電気・ガス・熱供給・水道業	紛失・置き忘れ
4	64万人	情報通信業	不正アクセス
5	58万9463人	情報通信業	不正アクセス
6	42万8138人	情報通信業	不正アクセス
7	42万1313人	卸売業・小売業	不正アクセス
8	35万人	生活関連サービス業・娯楽業	不正アクセス
9	21万9016人	卸売業・小売業	不正アクセス
10	21万人	電気・ガス・熱供給・水道業	管理ミス

資料：NPO法人日本ネットワークセキュリティ協会より

「調査全体を見ると、全く違った側面が」

全体の一位は、34%の管理ミス

最近の新聞報道は一部を取って全体のように表現されることがあるように思われます。この結果も私見ではありますが、類似していると思います。

調査結果全体を見ると、一位は管理ミス・34%（159件）、二位は誤操作・15.6%（73件）、三位が不正アクセス14.5%（68件）となります。不正アクセスは昨年は8%（64件）です。件数を考えると増加傾向にはありますが、大幅に増えているとは言えません。一方、誤操作は昨年206件で25.8%でしたので大幅に減りました。

結果、約80%はヒューマンエラー

不正アクセスが増加傾向にあるとは言え、きちんと見ると結果約80%が人的ミスでの漏洩となります。「管理ミス」「誤操作」「紛失・置き忘れ」「不正な情報の持ち出し」「設定ミス」「盗難」「目的外使用などで構成されています。実際はこうでもTOP10が不正アクセス一色になるのは、一件当た

りの漏洩人数が多いからです。

紙媒体が一位で約50%

一方、漏洩媒体の一位は「紙」の47%で、二位のインターネットの23.1%を大きく引き離しています。全体を見渡した上で対策を行わないと、有効な対策が取れなくなる可能性も。

まとめ

以上のお話からITだけの対応では本当の情報漏洩対策は出来ない事はご理解頂けたと思います。先に申し上げた通り、ITでもとっかかりはメールの開封が多く、人が原因となります。これらをクリアする為には、社員様の「知識」と「意識」を改革する必要があります。是非、社内教育に取り組んで頂ければと思います。弊社では社内教育についてのご相談も承っております。気軽にご連絡下さい。



～ 発行者 ～
株式会社アリビオ
個人情報保護士
寺元勇二

総務責任者様へ

セキュリティ教育のお悩み解決！！

昨今、ちょっとした情報漏洩でも騒ぎとなります。ある調査では、中小企業の60%以上が情報漏洩対策が十分ではないと認識しており、「従業員の情報セキュリティの向上」のような人的対策が重要と考えられています。しかし、何をしたらいいのかわからないのが現状ではないでしょうか？弊社はそんなお悩みの企業様の社内研修も行ってあります。

◆社内勉強会事例◆



日時：平成29年5月18日木曜日
お客様：匿名企業様にて10名ほど対象
動機：改正個人情報保護法施行に伴い、顧客より情報の取扱いにつき厳しい契約書締結を求められ、それに伴う社内教育が必要であった。
実施時間：約90分

- 勉強会の内容**
失敗してからでは遅い！！
「個人情報」や「営業秘密」の漏洩防止に知っておきたい知識
- コンテンツ**
- ①そもそも情報漏洩防止とは何をすることなのか？
 - ②では実際にどのような情報が存在するのか？
 - ③リスク対応について
 - ④情報漏洩の実態
 - ⑤情報漏洩事例 I II III
 - ⑥事例から見る傾向
 - ⑦いますぐできる対応
 - ⑧ビデオ学習
 - ⑨まとめ

1. 本日の勉強会は如何でしたでしょうか？ お客様の声

非常に満足 満足 普通 やや不満 不満

具体的にお聞かせ頂けますでしょうか？

※目的の達成が容易で、説明がわかりやすく、時間配分も適切であった。

現在「無料」にて行っております。気軽にお問合せ下さい。

会社概要

- 商号 / 株式会社アリビオ
- 代表取締役 / 寺元 勇二
- 住所 / 〒562-0032 大阪府箕面市小野原西 6-16-41
- TEL / 072-749-5170
- FAX / 072-749-5180
- E-mail / teramoto@alivio-inc.jp
- 資本金 / 2,000万円
- 事業内容 / 出張機密書類破棄業務 情報漏洩対策全般の情報提供業務

私、寺元におまかせください！！



FAX専用 お問合せシート

お申込みFAX番号 072-749-5180

株式会社アリビオ お問合せ係 ※下記口内に✓印を頂き、下記空欄の必要事項をご記入の上 FAXにてお問合せ下さい。

- 早速相談したいので連絡が欲しい。
- 導入は未定だが、一度話を聞いてみたい。
- 知り合いに紹介したいので、一度連絡が欲しい。

担当 / 寺元 勇二

社名			
氏名			部署・役職
住所	〒		
TEL			FAX
E-mail	@		

※メールにてご連絡させて頂きます。アドレスをお持ちの方は必ずご記入下さい。

〒562-0032 大阪府箕面市小野原西 6-16-41 TEL:072-749-5170 FAX:072-749-5180

※ご記入頂いたお客様の個人情報は、弊社サービスなどのご案内以外には利用致しません。また目的外利用を行わない為の適切な管理を行います。